

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和七年九月十日発行（毎月一回十日発行）

定価 五〇〇円

第1008号

龍

跳

第八十一卷

10

月号

高知
龍跳書道会

川崎翠村書



翻刻左繡敘^{しやう}

菘翁

翻刻左繡敘



左傳非邱明所作也唐宋已
來論之鍾惺於文定標之左
氏文章也非經傳也朱軾於
此書論之苞謂夫子修魯史
春秋以為千萬世史家法也

左傳非 邱明所作也。唐宋已來論之。鍾惺於文定標之。左氏文章也。非經傳也。朱軾於此書論之。
苞謂夫子修魯史春秋。以為千萬世史家法也。

この左繡敘稿本は、菘翁が自家出版した左繡（嘉永七年刊）のための叙文の草稿である。細字行書のよき模範といえよう。

小川理香書

翠瓦俯江弄晴波
遠來船以鵲先報主人回

理香公



大崎花梢書

燕泥半濕昨夜雨蛛網忽黏何處花

燕泥半濕昨夜雨
蛛網忽黏何處花

大崎花梢之



梅
川
桂
龍
書

暮
煙
分
遠
村

暮煙 ぼえん
遠村を分かつ えんぞんをわかつ

10月20日縮切

福 原 曉 雲 書

蟲聲 四壁の秋

四時之變

福 原 曉 雲 臨

魯史春秋

春秋魯史

伊 吹 悠 道 臨

新平太守父邊宿將
軍蒲坂令他所謂華

西 山 極 山 臨

衆生狹劣故以華莊
度之以極輕起此教也

江 西 澄 翠 書

靜司青山省林好
門詞此淡此得此真趣

深 瀬 緑 堂 臨

聖教要文凡六百五十
七部引大海之法深瀬

嶺外音書絕經冬歲事近
鄉情更切不願向來人

弘田賀峰

秦漢之際曹參夾輔
王室世宗廓土序

岩谷紅花

狀上九月十一日東嶺
金蘭法苑手宣

横山桂華

上足以暢叙幽情是日也
天朗氣清惠風和暢

水田紅子

去波清晏二水共
又出山有世如

大原桂園

如山東後有商人養謹
者常養扶持後

小笠原廣峰

裡數未敢有失僕射
之願也

大井 淳

孔懷兄弟同氣連枝交友
投分切磨歲規仁慈隱惻

川崎志津

少帆素持淑風
找新新新

森澤美嶺

之思未如未生不泥
荀侯疾世物常

濱田順子

条幅当選作品

梅川桂龍 選評

★天位

弘田賀峰君 一紙と文字の構成を駆使し、上手くまと

めている。墨量の変化が少し欲しい。

岩谷紅花君 体を得た書きぶり。重厚味に少し欠けるのでは。

横山桂華君 今回の作落ち着きあり、良く動いている。

水田紅子君 淡々と臨して好感の作なり。

大原桂園君 字々筆の動きはすばらしいが、墨量不足ではないか。

★地位

小笠原廣峰君 墨量豊かで線の変化も楽しめる作。

落款やや大に過くか。

大井 淳君 書きぶりが窺われる。落款も堂々と書いて下さい。

川崎志津君 気負いなく手馴れた筆致で淡々と書いて敬服の作。

★人位

森澤美嶺君 難しい臨書に挑戦し、苦勞が伺われます。

更にご加勉を。

濱田順子君 やや筆使いに苦勞されていますが、原帖を良く見て勉強して下さい。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◁

9月の審査は21日（日曜）午前9時30分を開始
します。審査会場は**高知会館**です。

電話
連絡

10月20日締切

模範
演技

10月20日締切

絵 室 教

10月20日締切

収 集 手 切

10月20日締切

赤い果物

10月20日締切

大きな魚

10月20日締切

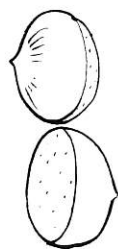
水牛

10月20日締切

水田

10月20日締切

ふし



10月20日縮切

学校名	六年	級段	氏名
若いアネハヅルの群れが、 キツネにおそわれたのだ。ツ ルの群れはパニックになる。 気がつくど、一羽の仲間の命 が失われていた。その一羽は、 まだ幼い鳥だった。			

10月20日締切

学校名	五年	級段	氏名
じいさんは、がんじょうな 手を、いろりのたき火にかざ しながら、愉快なかりの話を してくれました。わたしは、 その折の話を土台として、こ の物語を書いてみました。			

10月20日締切

高野さんは、地いきに					
住んでいる人たちに、伝					
う産業である和紙作り					
について教えてほしいと					
思い、アンケートのお願い					
の手紙を書きました。					
学校名	四年	級段	氏名		

10月20日締切

それから何十年。町に					
は、前よりもいっぱい家					
がたっています。ちい					
ゃんが一人でかげおくり					
をした所は、小さな公園					
になっっています。					
学校名	三年	級段	氏名		

10月20日締切

じ	ゆ	ん	じ	よ	思	い
つ	く	ま	ま	に	話	を
し	て	も	あ	い	て	に
よ	く	つ	た	わ	ら	な
こ	と	が	あ	り	ま	す。
がっこう		一ねん	きだ う なまえ			

10月20日締切

り	っ	ち	ゃ	ん	は	、
れ	い	ぞ	う	こ	を	あ
け	て	中	を	の	ぞ	
ま	ま	し	た	。		
がっこう		一ねん	だ う なまえ			

10月20日締切

10月の学童毛筆部課題

中学三年	電話連絡
〃二年	模範演技
〃一年	絵画教室
小学六年	切手収集
〃五年	赤い果物
〃四年	大きな魚
〃三年	水牛
〃二年	あゆ
〃一年	ふじ
ようち・保育	

(9月号裏表紙の十月二十日
締切の課題は誤りです)

★出品票について

- 出品票の記入は楷書で地名、氏名(姓号)を正確に書いて下さい。
- 段位の方は朱書き、級位の方は黒書きして下さい。
- 段位は漢数字、級位はアラビア数字で書いて下さい。
- 新規出品者は級位の欄へ「新」と書いて下さい。
- 出品は各競書一点です。
- 出品票には年度と月が入っています。必ず規定のものを使って下さい。
- 出品票ははずれないよう、きちんとのりづけして下さい。

※一般部の随意出品票の臨書作には必ず出典名を記入して下さい。



(一・二段目) 福原曉雲 選評
賀峰君 一筆の慎重作で安定する。
澄翠君 柔い線で明るく、品格高し。
恵花君 伸びくると書してはいるが、この様に同じ横画、縦画が並ぶと変化の工夫が欲しい。
美賀君 一画ごと運筆に良く気配りして、慎重さが表われています。
千晶君 気配の利いた作で力強い。
花道君 線は強い、横画の入りを長くしたり章法を研究のこと。
(二・三段目) 廣末幽念 選評
悠道君 線に冴えと筆勢あり。
康華君 力みなく良くまとめている。
翠君 懐も大きく伸びやか。
紫秋君 伸びやかな線で明るい。
順子君 筆圧がきき力強い作。
(三・四段目) 西山極山 選評
美草君 温かみのある線でよくまとめている。
隆光君 力みなくゆつたりと安定した作品。
知加君 ダイナミックで重厚な線のみごたえあり。
明美君 きりつとしまつた線がよくまとめている。
美香君 形もよく軽快な仕上り。
みさ君 形もよく丁寧な作品。この調子で。
(四段目)
千賀君 確かな書きぶり。品よく仕上っている。
衣里子君 大きく伸びやかに書けている。
美佐君 いていねいに書けている。

粗之他
佳實
呈華

以揚非
世之美
妙心

替尊
書狀
孝北

替尊
書狀
花道味

昨還如
常身
主子

為精
擬之
美在

之昨還
如常身
妙心

昨還如
常身
妙心

化破事
白一軒
翠序

之昨還
如常身
妙心

玄開美
聖老
呈華

之昨還
如常身
妙心

未采
於あ
妙心

之昨還
如常身
妙心

心斯
有恒
妙心

於高
雄山
虎之介

之昨還
如常身
妙心

割意不
敢獻
呈華

之昨還
如常身
妙心

春長
東満
千賀

(一・二段目) 前田秀華 選評
里華君 流れよく、強い線で決まっ

邦心君 力みなく線がよく喰い込ん

孝北君 軽快な動きでさわやか。

花道君 平気で大らか、運筆に勢い

あり。

圭子君 真面目な姿勢で素朴。

美佐君 味わいある線質でよく潤っ

ている。

(二・三段目) 武内美仁 選評

理奈君 運筆自在に流れ、見ごたえ

あり。

妙慧君 重厚でゆるぎない線、最後

まで貫通している。

翠 君 大胆な筆致で自分の物にし

ている。

紫秋君 素直に書けて好感がもてる。

星舞君 着実な運筆にて余白の生き

た作。

(三・四段目) 岩河里華 選評

加寿君 原書に添ってまとまった作

品です。

倫子君 書譜の味が出ています。

美香君 多字数を良くまとめました。

明美君 一氣に気持ちの通った作品。

虎之介君 灌頂記の気分充分。

伸枝君 紙面が明るく伸びくと良

い。

(四段目) 岡林邦心 選評

里恵君 宣示表の雰囲気良くとら

えている。

志津君 いつもながら手馴れた作品

ですが少し墨量もほしい。

千賀君 灌頂記の流れが良い。

競泳大会

水車屋

北斗星

ぼん

海水浴場

水車屋

月光

ぼん

高校野球

水車屋

月光

ぼん

高校野球

北斗星

月光

なつ

高校野球

北斗星

月光

なつ

水車屋

北斗星

ぼん

なつ

(一段目) 中学部
葉奈君 Ⅱ よくまとまっています。
中平美峰 選評

仁貴君 Ⅱ しっかり書けました。
中平美峰 選評

(二段目) 小学六年
リサ君 Ⅱ 力強くしっかりと書けています。
深瀬緑堂 選評

菜乃君 Ⅱ のびのびとまとめています。
深瀬緑堂 選評

こころ君 Ⅱ 上手に書けています。始筆に気をつけて。
深瀬緑堂 選評

(一・二段目) 小学五年
実咲君 Ⅱ ていねいによく書けました。
深瀬緑堂 選評

結那君 Ⅱ 堂々としているが、最後までしっかりと。
深瀬緑堂 選評

蒼來君 Ⅱ のびやかにしっかりと書けました。
深瀬緑堂 選評

龍威君 Ⅱ 力強く書けました。来月も楽しみにしています。
深瀬緑堂 選評

(二・三段目) 小学四年
紗雪君 Ⅱ 大変良い。この調子で頑張ってください。
深瀬緑堂 選評

未來君 Ⅱ 明るくのびやかに書けている。
深瀬緑堂 選評

心遙君 Ⅱ 力強く落ちついて書けている。
深瀬緑堂 選評

瑠那君 Ⅱ 基本がしっかりと書いて良い。
深瀬緑堂 選評

(三段目) 小学三年
涼君 Ⅱ ていねいに書けています。
佐竹江月 選評

はるか君 Ⅱ 一字一字しっかりと書けました。
佐竹江月 選評

かほ君 Ⅱ まじめさがみえます。
佐竹江月 選評

彩斗君 Ⅱ 元氣よく力強い。
佐竹江月 選評

(三・四段目) 小学二年
望未君 Ⅱ 大きくのびのび書けています。
佐竹江月 選評

由菜君 Ⅱ 力強く堂々としている。
佐竹江月 選評

斗維君 Ⅱ 大らかで気持ちのよい作品。
佐竹江月 選評

脩平君 Ⅱ すなおにていねいに書けました。
佐竹江月 選評

(四段目) 小学一年
ゆい Ⅱ 君 Ⅱ いつもながらつよくよく書けています。
水田紅子 選評

こな君 Ⅱ バランスよくしなやかに書けています。
水田紅子 選評

ゆうしん君 Ⅱ よく書けてますが、「な」を最後まで
水田紅子 選評

ていねいに書いてください。
水田紅子 選評

多ノ郷 大城 リサ
須崎 松田 菜乃

持久走は、校庭から出発して裏のトンボ池を回り、また校庭にもぐるコース、ならべく止まらず、会話がでるベイスを保つこと、ペアを組むのはそのためだという。
多ノ郷 大城 大城 リサ

持久走は、校庭から出発して裏のトンボ池を回り、また校庭にもぐるコース、ならべく止まらず、会話がでるベイスを保つこと、ペアを組むのはそのためだという。
須崎 松田 菜乃

ポツとは、本の近くにそえられている広告のこと。本の内容のしゅかいや、書店の人によるおすすめの言葉が書かれた、手書きのカードが置かれていることがある。
長岡 小五 九 森田 実咲

ポツとは、本の近くにそえられている広告のこと。本の内容のしゅかいや、書店の人によるおすすめの言葉が書かれた、手書きのカードが置かれていることがある。
野市 小五 八 小笠原 結那

長岡 森田 実咲
野市 小笠原 結那

小高坂 川西 康介
須崎 毛利 香花

ポツとは、本の近くにそえられている広告のこと。本の内容のしゅかいや、書店の人によるおすすめの言葉が書かれた、手書きのカードが置かれていることがある。
小高坂 七 川 西 康介

石田さんの家で買った体温計の取りあつかい説明書には、使用方法や使用上の注意など、知っておく必要のあることから書かれています。
須崎 四 六 毛利 香花

石田さんの家で買った体温計の取りあつかい説明書には、使用方法や使用上の注意など、知っておく必要のあることから書かれています。
浦内 四 五 藤田 彩葉

石田さんの家で買った体温計の取りあつかい説明書には、使用方法や使用上の注意など、知っておく必要のあることから書かれています。
司馬 小四 四 島村 心遙

浦内 藤田 彩葉
岡豊 島村 心遙

すさき 金堂 涼
上分 吉村はるか

空が暗くなつたと思うと、雨がぽつぽつ落ちてきた。かけだしたばかりの耳に聞こえてきたのはあの音だ。チリン、チリン、鳴り始めたのだ。
すさき 三 五 金堂 涼

空が暗くなつたと思うと、雨がぽつぽつ落ちてきた。かけだしたばかりの耳に聞こえてきたのはあの音だ。チリン、チリン、鳴り始めたのだ。
上分 三 四 吉村はるか

空が暗くなつたと思うと、雨がぽつぽつ落ちてきた。かけだしたばかりの耳に聞こえてきたのはあの音だ。チリン、チリン、鳴り始めたのだ。
岡豊 小三 二 中司 みのり

かんさつして、書く。みの回りのものをかんさつして、かんさつカードを書きましよう。
うらノ内 二 中司 みのり

岡豊 中司 みのり
うらノ内 中平 湧大

うらノ内 寺内 かの音
野市 小がき 原えな

かんさつして、書く。みの回りのものをかんさつして、かんさつカードを書きましよう。
うらノ内 二 寺内 かの音

かんさつして、書く。みの回りのものをかんさつして、かんさつカードを書きましよう。
野市 小三 二 小がき 原えな

あさがおにみずやりをしました。はながさくのがたのしみです。
すさき 一 二 金堂 涼

あさがおにみずやりをしました。はながさくのがたのしみです。
うらノ内 二 寺内 かの音

須崎 金堂 涼
うらノ内 小がき 原えな

第969回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

審査 梅川 桂龍

(※印写真版)

★推薦

※伊吹悠道
※西山極山
※江西澄翠
※深瀬緑堂

★天位

※弘田賀峰
※岩谷紅花
※水田紅子
※大原桂園
※岩河里華

岡林邦心
藤原朱鳳
池芳春
中平美峰
大平圭子
門田恵子

★地位

※小笠原廣峰
※大井 淳
※川崎志津
中城康華
岡田雄山
田村和子
佐竹江月
河村容舟
別役美佐
岩崎竹山
北村桂旭
岡林翠
橋本祝子
山本恵歩
横山星舞
山崎隆志

★人位

※森澤美嶺
※濱田順子
氏原美泉
山川百合
鈴木輝代
松本世津
濱田幸子
田村眉州

規定

審査 福原 曉雲

★師範

東洋 弘田賀峰
須崎 江西澄翠
須崎 野中恵花
須崎 岩河里華
野中 小笠原廣峰
越知 大原桂園
山田 西山極山
山田 岡林邦心
山田 深瀬緑堂
須崎 水田紅子
山田 戸田孝女
佐川 大八美峰
久礼 中平美峰

★準師範

旭筆 大野美賀
南国 池川千晶
佐川 井口花道
須崎 田村眉州
窪川 今井真理
窪川 松本世津
吾桑 桑原智子
吾桑 松浦明子
須崎 山本恵歩

坂本碧香
高橋桜芳

旭筆 別役美佐
旭筆 大平圭子
旭筆 岩崎竹山
旭筆 天野喜泉
旭筆 西森令泉
久礼 佐竹江月
久礼 藤原朱鳳
久礼 坂本碧香
窪川 林芳春
窪川 池崎紫陽
仁淀川 山川百合
高知 北村桂旭
高知 橋本祝子
山田 吉田深美
山田 高橋桜芳
吾桑 門田恵子
越知 横山桂華
越知 岡田雄山
旭筆 平井佳草
旭筆 小野山喜草
久礼 山内仁子
山田 西村和子
山田 山中紅風
大野見 西村芳香

審査 廣末 幽念

★六段

東洋 伊吹悠道
香北 岡村妙慧
久礼 浪上理奈
旭筆 大井 淳
旭筆 下元玉泉
大野見 田村星子
野中 岩谷紅花
東洋 岡村玉水
須崎 須崎

★五段

窪川 中城康華
窪川 岡林翠
窪川 山脇佳月
窪川 岡本美水
窪川 西村由香
窪川 鈴木輝代
窪川 濱田幸子
旭筆 須崎

★四段

窪川 横田紫秋
窪川 横山星舞
須崎 高橋翠園
須崎 高橋伸水
香北 岡本薫山
香北 杉本美邦
佐川 西森啓助
旭筆 山崎隆志

審査 西山 極山

★三段

窪川 高橋美草
高知 坪内倫子
須崎 渡辺加寿

★二段

南国 林 隆光
馬路 金子知加
波介 森澤美嶺

★初段

東洋 西尾明美
多ノ郷 市川美香
馬路 川内みさ
東洋 前田伸枝
仁淀川 城虎之介
南国 川口虎之介
須崎 松坂美枝
馬路 久保可奈
仁淀川 鶴井未来
仁淀川 後藤和美
久礼 濱田美恵子

審査 西山 極山

★一級

山田 尾立千賀
浦ノ内 藤田美知子
高知 川崎志津
久礼 山中英男
馬路 清岡奈津子
東洋 太田有紀
東洋 富山里恵
馬路 芝 沙織
南国 西内俊二
南国 田内史恵

★三級

仁淀川 藤原衣里子
仁淀川 片岡桂子
仁淀川 仁淀川

★五級

仁淀川 吉永美佐
仁淀川 岡晃美
仁淀川 藤原杏実

★新規

旭筆 七級編入
川崎 綾

低学年の生徒名も 5 字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

随意

審査 前田 秀華

★師範

岩河里華 岡林邦心 戸田孝北 中平美峰 江西澄翠 河村容舟 弘田賀峰 野中恵花 深瀬緑堂 大八木洋女 小笠原廣峰 西山極山 大原桂園 水田紅子

井口花道 大平圭子 別役美佐 池田芳春 小野山美喜 西内仁子 田村和子 吉田深美 山中紅風 大野美賀 山本恵歩 田中和子

★準師範

審査

武内 美仁

★六段

岩崎竹山 天野喜泉 田村眉州 氏原美泉 桑浦明子 高橋桜芳 西森令泉 門田恵子 松本世津 岡田雄山 横山桂華 坂本碧香 大崎紫陽 高橋朱鳥 西村芳香 山川百合 橋本祝子 佐竹江月 平井桂草 山西春草 北村桂旭 藤原朱鳳

浪上理奈 岡村妙慧 岩谷紅花 伊吹悠道 大井 淳 下元玉泉

★五段

審査 岡林 邦心

★一級

富山里恵 川崎志津 尾立千賀 藤田美知子 太田有紀

★新規

七級編入 川崎 綾

中学部

審査 中平 美峰

三年

★特待生

朝ヶ丘 橋田菜奈

二年

★九段

池川 藤原乙羽

★三段

仁淀川 藤原杏実

第903回毛筆成績

○印は昇級

一年

★特待生

朝ヶ丘 鍋島 綜

★九段

鷹ヶ池 高芝仁貴

★三級

仁淀川 ○藤原さくら

小学部

毛筆六年

審査 中平 美峰

★九段

多ノ郷 大城リサ 須崎 松田菜乃 上分 梅原百叶

★八段

池川 鶴井香月 須崎 谷口桜心 上分 小松希美

★七段

長岡北村さくら子 岡豊 島村倅空

★六段

長岡 竹内陽南子 須崎 田村拓海 上分 田邊璃音 上分 柳本稀衣

★五段

吾桑 梅原蒼菜

氏

名

臨書は出典名

(出品票)

のり代

7年 10月 月 条 幅

★四段 岡豊 中司こころ ★三段 別府 後藤樹 池川 藤崎杜真 毛筆五年 ★九段 審査 深瀬 緑堂 長岡 森田実咲 ★八段 野市 小笠原結那 ★七段 小高坂 川西康介 ★六段 吾桑 高橋蒼來 佐古 田村健悟 須崎 松坂美緒音 須崎 金堂莉李 津野聖佳	★四段 吾桑 吉門蒼馬 ★三段 長岡 西内明利 吾桑 宮崎穂花 ★一級 上分 中山結愛 ★二級 上分 ○赤崎南美 ★七級 別府 ○片岡龍威 毛筆四年 審査 深瀬 緑堂 ★七段 須崎 毛利香花 ★六段 須崎 田村紗雪 浦ノ内 正木芳尚	★五段 上分 梅原未來 ★四段 岡豊 島村心遙 多ノ郷 太田朋希 長岡 竹内伽菜心 ★三段 多ノ郷 森光梨衣奈 ★二段 越知 藤崎華乃 吾桑 長山優奈 ★一級 野市 小笠原瑠那 ★八級 越知 ○宮脇未羽	毛筆三年 審査 佐竹 江月 ★五段 須崎 金堂 涼 ★四段 上分 吉村はるか 多ノ郷 森光連太郎 ★三段 多ノ郷 橋田かほ 新莊 中島彩斗 吾桑 高橋依吹 上分 橋田一か ★二段 岡豊 中司みのり ★六級 岡豊 島村昇牙 ★八級 長岡 ○大塚もも 越知 ○宮脇芽生 別府 ○吉永羽唯 長岡 ○金堂孝亮 池川 ○藤原汐零	★九級 多ノ郷○濱田理仁 もうひつ二年 審査 佐竹 江月 ★三段 吾桑 松坂望未 ★初段 吾桑 梅原由菜 野市 小笠原恵那 ★一級 岡豊 荻 かお ★四級 岡豊 ○三谷斗維 ★六級 別府 ○片岡脩平 ★七級 べふ○ ふじはらみずき	もうひつ一年 審査 水田 紅子 ★二段 新莊 なかじまゆいと ★初段 須崎 金どうこな ★一級 池川 つるいはると ★六級 池川 ○藤原成琉 ★八級 池川 大西悠心	
---	--	---	--	---	--	--

のり代		氏名		段級	
7年 10月 規定	地名	氏名	段	級	のり代
7年 10月 随意	臨は出典名	氏名	段	級	のり代
須崎 松田菜乃 上分 小松希美 ★八段 長岡北村さくら子 浦ノ内美島希以花 上分 田邊璃音 長岡 宮脇改太 久礼 森岡虹 浦ノ内 松山翔 長岡 竹内陽南子 須崎 谷口桜心 久礼 窪田茉優 ★九段 多ノ郷 大城リサ 多ノ郷 松浦結菜 上分 梅原百叶 ★七段 浦ノ内 森田葵 越知 片岡杏璃 ★六段 浦ノ内 山本彩喜 須崎 梅原蒼葉 須崎 田村拓海 ★五段 岡豊 中司こころ 潮見 須賀勇介 浦ノ内久保田健介 上分 島村倅空 岡豊 柳本稀衣 ★四段 別府 後藤樹 ★三段 浦ノ内 中田瑚音 ★二段 吾桑 高橋芽生奈 ★初段 藤沢 駒崎信慈 ★初段 吾桑 堅田有咲 ★九段 審査 森本 寿山 ★八段 長岡 森田実咲 ★七段 野市 小笠原結那 ★六段 小高坂 川西康介 ★五段 浦ノ内 中田瑚音 ★四段 須崎 津野聖佳 須崎 金堂莉李 須崎 松坂美緒音 吾桑 高橋蒼梧 佐古 田村健悟 越知 米澤陽翔 ★三段 浦ノ内 中田瑚音 ★二段 浦ノ内 中田瑚音 ★初段 吾桑 高橋芽生奈 ★四段 吾桑 宮崎穂花 吾桑 吉門蒼馬 久礼 笹岡玲斗 ★三段 長岡 西内明利 吾桑 笹岡蒼馬 上分 橋田陸 ★二段 池川 北村日和 池川 片岡亜李紗 越知 大原穂乃花 ★初段 久礼 堀田瑛太 上分 中山結愛 ★六級 上分 赤崎南美 ★七級 別府 〇片岡龍威					
★七段 浦ノ内 正木芳尚 ★六段 須崎 毛利香花 須崎 田村紗雪 ★五段 浦ノ内 藤田彩葉 浦ノ内 池田理人 ★四段 岡豊 島村心遥 越知 藤崎華乃 多ノ郷 太田朋希 長岡 竹内伽菜心 多ノ郷 森光梨衣奈 浦ノ内 梅原末來 浦ノ内 山本瑞貴 ★三段 野市 小笠原瑠那 久礼 日林ゆあ 久礼 松山まりん 吾桑 長山優奈 硬筆六年 審査 森本 寿山 ★特待生 多ノ郷 大城リサ 多ノ郷 松浦結菜 上分 梅原百叶 ★九段 浦ノ内 山本彩喜 須崎 梅原蒼葉 須崎 田村拓海 ★五段 岡豊 中司こころ 潮見 須賀勇介 浦ノ内久保田健介 上分 島村倅空 岡豊 柳本稀衣 ★四段 別府 後藤樹 ★三段 浦ノ内 中田瑚音 ★二段 吾桑 高橋芽生奈 硬筆五年 審査 森本 寿山 ★九段 長岡 森田実咲 ★八段 野市 小笠原結那 ★七段 小高坂 川西康介 ★六段 須崎 津野聖佳 須崎 金堂莉李 須崎 松坂美緒音 吾桑 高橋蒼梧 佐古 田村健悟 越知 米澤陽翔 ★五段 浦ノ内 中田瑚音 ★四段 須崎 津野聖佳 須崎 金堂莉李 須崎 松坂美緒音 吾桑 高橋蒼梧 佐古 田村健悟 越知 米澤陽翔 ★三段 浦ノ内 中田瑚音 ★二段 浦ノ内 中田瑚音 ★初段 吾桑 高橋芽生奈 硬筆四年 審査 江西 澄翠 ★七段 浦ノ内 正木芳尚 ★六段 須崎 毛利香花 須崎 田村紗雪 ★五段 浦ノ内 藤田彩葉 浦ノ内 池田理人 ★四段 岡豊 島村心遥 越知 藤崎華乃 多ノ郷 太田朋希 長岡 竹内伽菜心 多ノ郷 森光梨衣奈 浦ノ内 梅原末來 浦ノ内 山本瑞貴 ★三段 野市 小笠原瑠那 久礼 日林ゆあ 久礼 松山まりん 吾桑 長山優奈					

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 山本 齋

高知市南宝永町14-18

TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番

★二段 池川 藤崎菜央 久礼 黒原小春	★三段 多ノ郷はし田かほ	★四級 長岡 ○大塚もも 馬路 木下魁人	★初段 浦ノ内 寺内かのん 久礼 森岡 紅	★新規 九級編入 奈路 坂本しようせい	★九級 浦ノ内 ○やまさきひな 吾桑 ○鈴木 杏 池川 ○藤原成琉
★初段 長岡 澤村郁菜 浦ノ内 森田海音	浦ノ内 徳永隼斗 新莊 中島彩斗 加茂 山岡瑞季	★八級 別府 ○吉永羽唯 越知 ○宮脇芽生 池川 ○藤原汐零	★一級 野市 小笠原恵那 佐川 井上めい 久礼 奈路かなえ 高岡 隅田珠有	★二段 審査 石川 美水	
★五級 別府○藤原すみれ	★二段 岡豊 中司みのり 池川 北村心暖 池川 片岡紗雪 久礼 政岡有美 池川 伊藤日向 長岡 安井 颯 久礼 下谷琴春	★九級 久礼 ○佐竹真到	★二級 岡豊 荻 かお	★二段 しんじょう なかじまゆいと	
★八級 越知 宮脇未羽 久礼 細木龍生	★初段 久礼 岩瀬 渉 久礼 小林奈穂 岡豊 島村昇汰 長岡 金堂孝亮 吾桑 鈴木 花	★十級 多ノ郷 濱田理仁	★三級 上分 橋田果歩	★初段 須崎 金どうこな 別府 後藤和葉	
★新規 九級編入 上ノ加江山口蒼生	★初段 久礼 岩瀬 渉 久礼 小林奈穂 岡豊 島村昇汰 長岡 金堂孝亮 吾桑 鈴木 花	こうひつ二年	★四級 岡豊 ○三谷斗維	★七級 浦ノ内 ○とくながあやと 久礼 ○小林じゅんな 池川 ○大西悠心 久礼 ○日林にこ	
硬筆三年 こうひつ	★一級 城東 丸山颯士 吾桑 宮崎陽香 長岡 村上こゆ 吾桑 堅田彩乃	★四級 審査 市原 處伸	★五級 別府 ○片岡脩平	★八級 久礼 ○毛利いろは	
★五段 須崎 金堂 涼	★三段 浦ノ内吉岡まひろ	★三段 吾桑 梅原由菜 吾桑 松坂望未	★七級 べふ ふじはらみずき		
★四段 上分 吉村はるか 吾桑 高橋依吹	★二段 浦ノ内 中平湧大 附属 江頭 航	★二段 浦ノ内 江頭 航	★九級 久礼 ○細木しょうき		

のり代	
7年 10月 毛筆	
校名	学年
保年	氏名
段	級

〈お詫び〉

7月号に、左記学童の方が期日通り
出品されていたのに、審査されていま
せんでした。作品が入れられていた封
筒が未開封で残されていました。

本当に申し訳ありません。

心より深くお詫びいたします。

記

学童毛筆の部

多ノ郷 四年 四段 太田朋希さん

学童硬筆の部

多ノ郷 四年 四段 太田朋希さん

〃 四年 四段 坂本大和さん

〃 二年 三段 坂本みさきさん

以上4作です。本当にごめんなさい。

のり代	
7年 10月 硬筆	
校名	氏名
段	級

中国文房四宝
国産書道用品
久保田号銘筆

有限
会社

書 道 堂

〒780-0818 高知市宝永町3-3
T E L (088) 8 8 2 - 1 4 5 4
F A X (088) 8 8 4 - 7 4 1 3

秋季昇段級試験合格者

九月七日審査

準師範・特待生になられた方は、顔写真とあいさつ文(簡潔に)を九月二十一日、審査日迄に本部に届けて下さい。

※合格者氏名はすべて順不同です。

師範

池川千晶

準師範

浪上理奈

第一部

★五段

岡本薫山
横田紫秋
山崎隆志
中沢英子
西岡仁陽

第二部

★初段

藤田美和子
川崎志津

★四段

渡辺加寿

★三段

金子知加

★二段

後藤和美
川内みさ
市川美香
松坂雅月

★一級

藤原衣里子
片岡桂子

中学部

二年

★特待生

藤原乙羽

★四段

藤原杏実

一年

★特待生

高芝仁貴

★四段

庄武聖愛

小学部

毛筆六年

★特待生

大城リサ
松田菜乃
梅原百叶

★九段

鶴井香月
宮脇改太
小松希美

★八段

北村さくら子
島村倅空

★七段

田村拓海
竹内陽南子
田邊璃音

柳本稀衣

★六段

梅原蒼葉

★五段

中司こころ

★四段

藤崎杜真
後藤樹

毛筆五年

★八段

西村朝陽
川西康介

★七段

松坂美緒音
田村健悟
高橋蒼來
小松太緒

金堂莉李

津野聖佳

★五段

吉門蒼馬

★四段

宮崎穂花
西内明利
清藤蘭

★初段

中山結愛
赤崎南美

毛筆四年

★八段

毛利香花
西村太希

★七段

田村紗雪
正木芳尚

★五段

太田朋希
島村心遥
竹内伽菜心

★四段

宮脇治太
森光梨衣奈

★三段

藤崎華乃

★二段

澤村郁菜

★初段

小笠原瑠那

毛筆三年

★五段

吉村はるか

★四段

高橋依吹
橋田かほ
橋田一か
中島彩斗

★三段

島村昇河

★二段 小松時生 ★六級 宮脇芽生 もうひつ二年 ★四段 松坂望未 ★二段 梅原由菜 小笠原恵那 ★初段 萩 かの 中司みのり 根口心花	★三段 なかじまゆいと ★二段 金どうこな ★初段 後藤和葉 鶴井遥都 もうひつ一年	★特待生 松田菜乃 小松希美 江頭咲良 ★九段 松山 翔 美島希以花 谷口桜心 竹内ひなこ 宮脇改太 森岡 虹 窪田葉優 田邊璃音 北村さくら子 ★八段 森田 葵 片岡杏璃 ★七段 政岡桃加 山本彩喜 田村拓海 梅原蒼葉 中司こころ 硬筆六年 こうひつ	★六段 須賀勇介 岩田愛菜 久保田健介 柳本稀衣 島村倅空 ★五段 後藤 樹 ★四段 中田瑚音 ★三段 駒崎信慈 高橋芽生奈 ★二段 堅田有咲	★特待生 森田実咲 ★九段 西村朝陽 小笠原結那 ★八段 川西康介 ★七段 清藤 蘭 田村健悟 高橋蒼來 松坂美緒音 こも田こも毛 金堂莉李 津野聖佳 米澤陽翔 ★六段 中平滯里 西森優奈 黒原小夏 硬筆五年 こうひつ	★五段 笹岡玲斗 木下歌乃 吉門蒼馬 宮崎ほのか ★四段 笹岡蒼馬 西内明利 橋田 陸 ★三段 大原穂乃花 北村日和 片岡亜李紗 ★二段 中山結愛 堀田瑛太 植野 新 ★四級 赤崎南美	★八段 正木芳尚 ★七段 田村紗雪 毛利香花 ★六段 藤田彩葉 池田理人 西村太希 ★五段 山本瑞貴 梅原未來 太田朋希 坂本大和 藤崎華乃 島村心遥 宮脇治太 竹内かなこ 森光梨衣奈 ★四段 日林ゆあ 小笠原瑠那 片山陽莉 硬筆四年 こうひつ
--	--	---	--	---	---	--

長山優奈 吉原綾人	★三段	黒原小春 猪野光騎 藤崎菜央	★二段	森田海音 澤村郁菜	こうひつ三年	★六段	金堂 涼	★五段	吉村はるか たかはしいぶき はし田かほ 森光蓮太郎	★四段	根口心花 徳永隼人 山岡瑞季 黒原りか 橋田一か 中じま彩斗	
★三段	下谷琴春 まさおかゆみ 安井 颯 中司みのり 上村心晴 北村心暖 伊藤日向 片岡さゆき	★二段	小林なほ 岩瀬 渉 植野 葵 金堂孝亮 政岡倉史 すず木花 島村昇河	★初段	かもみやび 倉持百花 村上こゆ 丸山颯士 みやざきはるか かたたあやの 大内柚乃	★四級	宮脇芽生					
こうひつ二年	★五段	うめばらゆま まつさかのぞみ	★四段	坂本みさき 吉岡まひろ	★三段	中平湧大 江頭こう	★二段	寺内かの音 森おかべに	★初段	すみ田しゅ有 なろかなえ 井上めい 小がさ原えな 荻 かお	★二級	はし田かほ
こうひつ一年	★三段	なかじまゆいと	★二段	金どうこな ごとうかずは								

秋季昇段試験担当

【集約係】

西山極山
山西春草
河村容舟
岡林邦心

◎第二部

○岡林邦心
河村容舟

【展示係】

浜崎洋堂
梅川桂龍
廣末幽念

◎学童毛筆

小学四年～保育
○中平美峰
西山極山

【集計係】

大原桂園
堅田清園

◎学童硬筆

六年・五年
○江西澄翠
堅田清園

【会計係】

隅田亘心

【審査員】

○印は責任者

◎学童硬筆

四年・三年
○森本寿山

◎第一部

○福原暁雲
梅川桂龍
前田秀華
廣末幽念
隅田亘心

◎学童硬筆

二年・一年
保育・幼稚
○野中恵花
石川美水



【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師 範

三千円

★準師範以下一般

二千元

★学 生

一千元

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

① 昇段の年月日

② 学生は学校名と学年

③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で

直接お申し込み下さい。

〒七八一七四二二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一一三〇一

高岡郡越知町越知甲二二一七一六

龍跳書道会 梅川桂龍

お知らせ

★第79回高知県美術展覧会

搬 入 9月27日(土)・28日(日)

会 期 2025年10月4日(土)～10月19日(日)

時 間 9時～17時 (最終日は16時30分)

★第47回画心会

搬 入 11月20日(木)13時～

会 期 2025年11月21日(金)～11月23日(日)

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田亘心

龍跳書道会 振替口座番号

01690-3-31925

電話(〇八八九) 三五〇九七一 番

・月例作品の送り先

〒783-0081 南州市片山四九〇

西山極山

電話(〇八八) 八六五―八八五七 番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原 暁 雲

電話(〇八八七) 二九―二六五〇 番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六―八

江西 澄 翠

電話(〇八八九) 四二―三〇六七 番

・送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中 恵 花

電話(〇八八九) 四七―〇七二二 番

あとがき

本年度の第68回龍跳書展に学童の作品が多数展示され、本人はもとより、ご家族の方にもたいへん喜んでいただきました。

書展の正面に学童の毛筆61点、硬筆37点
が分かり易く、しかも端正に展示されてい
て、学童もご父兄も殊の外喜んでおられま
した。

隅田さんはじめ、展示に携わられたスタ
ッフの方々には心より「ご苦労さま」と申し
上げます。

月例作品送り先
〒783-0081 南州市片山四九〇
西山極山 宛
電話 (088) 865-18857

月例競書課題												部 別	締切日
保 育	" 一 年	" 二 年	" 三 年	" 四 年	" 五 年	小学 六 年	" 一 年	" 二 年	中学 三 年	半 紙 随 意	半 紙 規 定	一 般 条 幅	十月二十日 締切
ふ じ	あ ゆ	水 牛	大 き な 魚	赤 い 果 物	切 手 収 集	絵 画 教 室	模 範 演 技	電 話 連 絡	任 意	暮 煙 分 遠 村	任 意	任 意	十一月二十日 締切
ふ え	は や し	山 里	文 化 の 日	月 光 の 曲	世 界 平 和	生 活 様 式	全 山 紅 葉		任 意	張 翰 江 東 去	任 意		

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 : 半年分 3,000円 / 1 年分 6,000円

1 ヶ月の龍跳誌郵送料 (R6.10～)
(幸便搬送の方は〒料不要)

①	1 冊	180円
②	2 冊～7 冊	210円
③	8 冊～20冊	430円

21 冊以上は次の計算による。

21 冊 ③ + ① = 610円×月数
22 冊～27 冊 ③ + ② = 640円×月数
28 冊～40 冊 ③ × 2 = 860円×月数
50 冊の場合 ③ × 3 = 1,290円×月数

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 ・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎0889-35-0971

○月号 (○冊) より○月号まで○ヶ月分
誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

編集室	福原 曉 雲	発行人	福原 曉 雲 (本部)	発行所	龍跳書道会	印刷所	(有)笹岡印刷所
野 島 桂 山	江 西 澄 翠	中 平 美 峰	安芸郡東洋町河内三〇四	電話 (〇八七)	二九一二六五〇	電話 (〇八六)	二九一二六五〇
			須崎市東古市町二一六	電話 (〇八九)	四二〇二四四		